

参考1) なしの開花までの生育ステージと防除適期

・開花期前後は、黒星病の重要防除時期です。以下の写真を参考に、適期防除に努めてください。

1 休眠期
休眠状態



⇒機械油乳剤、又は
石灰硫黄合剤（特散）

2 萌芽期
鱗片生組織が見られる



3 りんぼう脱落直前
蕾が少し確認できる



⇒デランフロアブル（第1回）

4 りんぼう脱落期
蕾が鱗片から外側に伸長している、
または鱗片が脱落している



⇒トレノックスフロアブル（第2回）

5 開花直前
1～2割程度の花が開花している



⇒オンリーワン+ベルコート（第3回）

写真：南條雅信撮影

参考2) 日本なし品種の自家不和合性遺伝子型

- ・なしは、自分の花粉や同じ遺伝子型の品種の花粉を受粉しても結実しない、「自家不和合性」という性質を持っています。
- ・自園地の花粉を受粉に用いる場合は、下表を参考に異なる遺伝子型の花粉を用いてください。

S遺伝子型	品種	S遺伝子型	品種
S ₁ S ₃	松島、凜夏	S ₃ S ₄	あきづき、筑水、なつしずく、秋麗、甘太
S ₁ S ₄	はつまる	S ₃ S ₅	豊水
S ₁ S ₆	今村秋	S ₃ S ₉	新高
S ₂ S ₃	長十郎	S ₄ S ₅	幸水、愛甘水、王秋、新水
S ₂ S ₄	二十世紀、ゴールド二十世紀、菊水	S ₄ S ₉	新興、南水、新星
S ₂ S ₅	八里	S ₅ S ₆	新雪
S ₂ S ₉	愛宕	S ₅ S ₇	晩三吉